

BLSO

(Basic Life Support in Obstetrics)

プロバイダーコースのご案内

主催：公益社団法人地域医療振興協会

共催：NPO法人周生期医療支援機構

日程：令和8年6月13日（土）、14日（日）

※同一の1日コースを2日間開催

場所：市立恵那病院

（岐阜県恵那市大井町2725）

公益社団法人



地域医療振興協会





BLSO プロバイダーコース 地域医療振興協会



BLSO (BasicLifeSupportinObstetrics) は、病院外・病院前での妊産婦救急を想定した、産科に関する基礎的なトレーニングプログラムです。日頃は産科医療に関与していないが、車中分娩*や妊産婦救急に遭遇することがある救命救急士、救急科の医師・看護師、そして家庭医を主な対象としています。

日本では1年間に734件の施設外分娩事例が救急隊に收容されています(2010年全国消防本部アンケート調査)。また外傷などで救命救急センターに搬送される妊婦は珍しくありません。そして特に、大規模災害においては、専門科を問わず妊産婦救急に対応する必要があります。

BLSOコースでは、レクチャーとマネキンを使用した実習を行い、妊婦の評価方法、車中などでの分娩介助、新生児蘇生、妊婦蘇生などを1日かけて学びます。本コースを受講し、試験に合格した場合、参加者はAAFPとALSO-Japanが認定する3年間有効の認証を受けることができます。

*今回のコースでは、救急車内分娩等の実技(オプション)はございません。

BLSOプロバイダーコース in市立恵那病院

主催：公益社団法人 地域医療振興協会

共催：NPO法人周生期医療支援機構

開催場所：市立恵那病院

日程：令和8年6月13日(土)、6月14日(日)

※どちらか一日にご参加ください。

時間：9:00~16:30 ※時間は予定

【 受講希望者 お申込み方法 】

2026年4月30日（木）まで の期間で、受講希望者の募集を行います。

※締め切り時期は目安です。早期終了の場合もございます。お早目にお申込みください。

※受講内定となった場合、5/1（金）までに受講可否をご連絡いたします。

※現在、募集定員の都合上、受講内定のご案内が出来る日程は原則6月14日（日）のみとなります。

【 対象者 】：救命救急士、看護師・医師、家庭医など

【 募集人数 】：若干名

【 受講料 】：

・一般受講者様 受講料15,000円

※東濃地域の救命士、救急隊員の方の受講費は減額を検討しております。

◇地域医療振興協会 会員様 12,000円

（一般受講料15,000円に対し、地域医療振興協会より3,000円の受講料補助あり）

◇地域医療振興協会 職員様 10,000円

（一般受講料15,000円に対し、地域医療振興協会より5,000円の受講料補助あり）

※受講日の時点での所属、入会状況でご判断ください。

※補助を受けるには必ず申込時に職員、会員の回答をしてください。

※今回を機に地域医療振興協会の会員となられることをご検討の場合は、下記一番下の

「※その他のお問い合わせについて」までご一報ください。

【 応募方法 】

地域医療振興協会研修申し込みサイトの以下URL

または右のQRコードよりお申込み下さい。

<https://semi.jadecom.or.jp/?p=5122>



※その他のお問い合わせについて

公益社団法人地域医療振興協会シミュレーションセンター

samurai@jadecom.jp

または

TEL:047-711-4431

まで

◇交通アクセス◇



- 東濃鉄道バス(恵那病院線)または恵那駅前シャトル便にて『恵那病院行』乗車、『恵那病院』下車(約10分)
- 恵那駅よりタクシーにて約7分